

## 令和5年度第1回対馬市SDGs推進員会議議事要旨

日時:令和5年7月20日(木) 14:30~16:00

場所:対馬市役所別館第2会議室

### 〔議事及び要旨〕

#### (1) SDGs について (説明)

資料1に基づき説明。

#### (2) SDGs 推進体制の全体像 (説明)

資料2に基づき説明。

#### (3) SDGs 推進員制度について (説明)

資料3に基づき説明。

推進員:ジェンダー平等の取組について、説明でなるほどと感じた。部署

内で SDGs アクションを推進する際、その行動がどのように

SDGs の各ゴールにつながるのか、例示集のようなものがあれば

ありがたい。

事務局:ゴールごとの例示をまとめて、推進員を通じて全部署共有したい。

推進員:スタディツアア-の受入れや参加者とのやりとりを行う中で、所属

部だけでなく、他部局の最新情報が必要になることがある。最新

の情報にすぐにアクセスできるようなプラットフォームがあれば

ばよい。

事務局：SDGs 推進のみならずすべての行政事務の効率化のためにも、プラットフォームやコミュニケーションツール (slack) の活用は進めていく必要がある。デジタル推進課では LGWAN でも使用できる自治体専用のビジネスチャット「LoGo チャット」の導入も検討中である。

推進員：推進員会議は年1回のみか。

事務局：推進員の日頃の業務負担を考慮し、年1回としているが、推進員から横断的連携が必要な案件があれば、都度開催を検討したい。研修会については別途1回開催を予定している。

#### (4) SDGs パートナース登録制度及びプラットフォームについて (説明)

資料4に基づき説明。

推進員：パートナーとサポーターの違いは。

事務局：パートナーは対馬市 SDGs アクションプランに掲げる方針を踏まえ、対馬市とともに SDGs を推進していくことを宣言する企業・団体等。年1回の活動報告を求めている。サポーターは対馬市の取組を支援することを宣言。活動報告書の提出は必要ない。

推進員：登録の促進には分かりやすいインセンティブが必要では。

事務局：登録することでどのようなメリットがあるのか、推進員からよいアイデアがあれば是非いただきたい。

(5) 行政課題の公表とアイデア等提案募集制度について（意見交換）

資料5に基づき説明。

推進員：よいことだと捉えるが、既存制度（地域マネージャー制度等）の検証や職員の負担等を勘案し、新制度の継続性についてもよく考えた上で制度設計すべき。

推進員：公表した行政課題に対して提案があったアイデアや意見等ほどのような取扱になるのか。

事務局：提案があった場合、SDGs推進課が該当課へ連絡し、該当課が内容を踏まえた上で提案者側とやりとりをするイメージ。行政が抱える課題に対しよりよいアイデアや意見、またそうした考え等を持つ方々とのマッチングを促す仕組みとして捉えていただきたい。

(6) ガバメントクラウドファンディングについて（意見交換）

資料6に基づき説明。

事務局：8月1日に制度施行する予定。今年度については、SDGs推進課主導で1事業のクラウドファンディングを試行し、事務フロー

の確認等を行いたい。次年度の新規募集については、今後、推進員を通じて全部署に照会をかけていきたい。

(7) その他（各部局からの情報共有・提案事項等）

推進員：ガバメントクラウドファンディングに関し、企業版ふるさと納税による寄附を活用する事業について、全推進員に所属部署内の新規事業提案を呼びかけ。